

田崎真珠50周年記念展示会に 栗原小巻さん「縁」を スペシャルゲストトーク

栗原小巻さんスペシャルゲストトーク

●【第一部】14:00～ ●【第二部】16:00～



右上 「縁」をテーマに語る栗原小巻さん

左上 田崎邸で開かれた、栗原小巻さんを囲む会で歓談する田崎俊作社長

下 囲む会に集うコマキストたち



田崎真珠が3月19日、ホテルオークラ神戸平安の間において50周年記念展示会を開き、13時と16時の2回にわたって大女優・栗原小巻さんを招いてのスペシャルゲストトークを、「縁」をテーマに語る栗原さんは、美しく成熟した大女優の気品を持って語る。

「神戸とのご縁は、神戸文化ホールでの『マイフェアレディ』やシェイクスピア、チェーホフなどのお芝居やミュージカルで公演しまして、私の後援会を今は亡き宮崎市長さんや、松井館長などと作って頂き、田崎社長ともその頃からのご縁です。

また、今年モスクワから30年ぶりにご招待を受けておりまして、それは「モスクワが愛」という映画に出演してから3本映画を撮りました「ご縁」からなのです。

それも子供の頃からバレエをやっていましたことが、ロシアへご縁をいただき、映画でバレリーナの役を演じた懐かしい思い出です。」続いて、エディットピアフの貧乏時代を演じ、愛の讃歌を歌う栗原さんは、ピアフのこころを歌って感動的だった。

夜、田崎邸で栗原小巻さんを囲む会が開かれ、コマキストたちを歓ばせた。

●トアロードまちづくり協議会

まちをみんなの庭に 4月11日 トアガーデン “風の庭” オープン



▲(上)テープカット(左)張先生指揮するコーラスが流れて
下左は上根会長を囲んで
右下はパパと植樹する子供



4月11日はイースター。
トアロードの待ちに待った春。想いをかけると実現するまちづくり。あの大震災から9年目の春にトアロードまちづくり協議会(上根保会長)は、中山手三丁目J.Tの楠の樹の下にコミュニティガーデン“風の庭”をまちはみんなの庭にと、神戸市と協議会とが心を合せて手づくりで完成させた。
デザインは山鳥かすみさん。デザインコンペの入賞作品で彼女のコーチのもとトアロードガーデンングクラブの面々が勉強会を重ねて3月30日雨の中を植えたんだ。“山・海・まち”のデザインで創られた庭だ。
当日は、張文乃先生指揮する移情閣コーラスと神戸華僑女子アンサンブルに、ヴァイオリンの児玉幸子さんが加わって「鶴橋」を合唱。日中友好を祝った陳舜臣先生の作詞。村上恵子さんの司会で小泉美喜子の経過報告、上根会長、南野中央区長、仲井昌之都市計画総局主幹、花と緑のまち推進センター千代所長らの祝辞の後、松下助役も加わってテープカット。子供たちの植樹と春の歌のコーラスがオープニングを盛りあげた。

御影花びらまつり 4月4日 弓弦羽神社 雨模様みやびに開く



花びらまつりに訪れた矢田市長を囲んで

昨年の花びらまつりは、春冷えのする一日ではありましたが、晴れ間の中の賑わいで、今年の第3回御影花びらまつりは、美しく咲く一本のしだれ桜に雨のしずくを落しました。赤い緋もうせんがビニールシートの下で、晴れてくれるのを待っていました。

うれしい事が起りました。御影出身の矢田市長様が傘をさしてお出ましです。始めて参加した上御影婦人部の人達の歓声。すぐ市長様を囲んで記念写真。当初私はよれよれの髪に、男用の上下の雨具をもどかしくぬぐ捨て、お礼を申し上げご案内。花びら菓子的美しいお茶席、花びら香る席で市長様も私も「月」と出てはずれ、笑いのひととき。毎年参加して下さる堀田先生の和風キルトの技に市長様もしばし見入られておられました。

夜のイベントは、琴・日本舞踊、そして装道きもの学院の皆様の花結び。

お昼の特製弁当、ネスカフェ様の無料コーヒー、酒十社のハッピーと振舞い酒。楽しい第3回花びらまつりとなりました。

(花びらまつり会長・

岡本真穂)

「神戸夢物語」「夢風船」を 学生たちのアイディアで全国ブランドに 神戸はれるや



- ①「神戸夢物語」と「夢風船」の知名度アップをねらって立ち上がった「夢プロジェクト」。岡社長（後列中央）を囲む学生グループ
②生チョコを使用したサブレ「神戸夢物語」は、やわらかい食感がたまらない
③丹波栗を丸々包み込んで焼き上げた「夢風船」
④ネーミングからパッケージに至るまで学生のアイデアが満載

神戸の和洋菓子メーカー、神戸はれるや製菓有限公司では、岡稔久社長のもとで、ユニークな取り組みを行っている。生チョコを使ったサブレ「神戸夢物語」と大粒の丹波栗を包み込んだ「夢風船」の知名度を全国に広げようとするプロジェクトが進んでいる。

きっかけは、この商品を試食した知人が、その美味さに感動し、何とか知名度を高めることはできないものかと、学生グループにもちかけたことにある。学生たちもその美味しさに共感、すぐに「夢プロジェクト」なる企画案を岡社長に投げかけた。商品の名称やパッケージは、学生たちがアイディアを出し合い、「神戸夢物語」と「夢風船」は生まれた。

「一口食べて、美味しいと感じましたし、この商品を受賞する岡社長の強い思いに心を動かされました」とリーダーの川崎敏さん。

「この商品のことを真剣になって考えてくれた学生たちの恩義に、応えるためにも年間1億円の売上げを達成させたい」。3代目の奮闘はつづく。



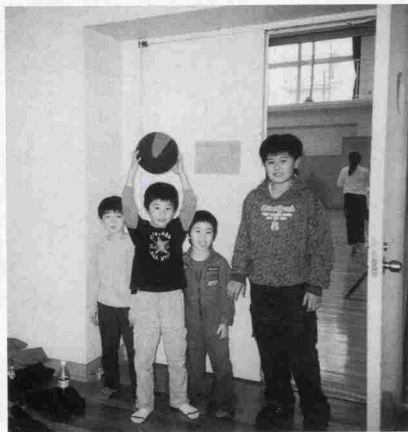


スカイジュニアバスケットボールクラブ めざせオリンピック バスケットボールで楽しいね!

▲学校は違っても仲良しチームメイト

◀のびのびとバスケットを楽しんでいます

全児童数120名足らずの小さな小学校である宮本小学校を中心に生徒数が少ない他の小学校の子供たちとコーチと父兄が集まって平成13年に「スカイジュニア・バスケットボールクラブ



「ブ」を結成しました。学校が違ってもバスケットは同じチームメイトで皆仲良し、そしてレギュラーを取る為に一生懸命練習をしています。平成14年には女子チームがミニバスの公式戦の神戸大会に初参加で4位になりました、又男子も平成15年に公式戦に初の1勝ができて共に活躍しています。いまは河井・中島コーチを中心に保護者の方々やOBになった中学生の協力で、子供たちはのびのびとバスケットを楽しんでいます。

ですが残念な事にせっかくバスケットが好きになり上手になったのに、進学する中学校にバスケットボール部がなかったり、廃部になったりバスケットを続ける事ができない子がたくさんいます。少子化で部活も減ってきている様です。個人種目のスポーツ(空手など)は他校と合同で部活ができ公式戦にも参加できるのですが、現実にはバスケットなどチームスポーツはまだまだのようです。

同じ神戸に住んでいるのに地域によっては子供たちが好きなスポーツを続けていけないのは残念でなりません。コーチ達はもちろん父兄もですがいつかは「スカイジュニア」から団体選手・オリンピック選手がでればなんて!大きな夢もちながら子供たちの指導に励んでいます。

スカイジュニア・バスケットボールクラブ 監督

河井英雄

■旧居留地サテスタ (f1sエレファントスタジオ)
 ミコちゃんのウエルカムKOBÉ 4月スタート
 (ラジオ関西 毎週日曜日朝7時〜10分)
 月刊神戸っ子小泉編集長がコーディネート
 トアロード／鯉川筋／センター街の人々をゲストに



左上是山口先生と天野さん
 右上は荒巻さんと渡邊社長
 下は永塚さんをゲストに



4月4日日曜日朝7時、ラジオ関西の電波から「ミコちゃんのウエルカムKOBÉ」の放送が始った。毎週まちのとれとれの情報を、月刊神戸っ子の編集長がゲ

ストを招いて、居留地を望むf1sのサテスタから、エキサイティングなまちネタを紹介していく。

ディレクターは、f1s(三宮神社の東側、デンマークファッションを売るメーカー)の荒牧英里子さん。

4月4日は、トアロードのマキシン帽子店の渡邊百合社長がゲスト。4月11日に完成したトアガーデン「風の庭」の話や、帽子のファッションを語った。

4月11日のゲストは山口和久先生。4月24・25・26日と開かれるクラシックカー100台のパレード「ボンテペルレ」の宣伝を。4月18日は、鯉川山手まちづくり会のアーバンフェスタを天野副理事長が。

4月25日は、居留地にオープンしたフランス料理学校ル・コルドン・ブルーの校長先生。5月2日は、元町130年を迎えて元町商店街の三木久雄企画委員長に。5月9日はセンター街2丁目の永塚専務理事に。ホットな三宮情報を!

春からゴールデンウィークの神戸にウエルカム！待っていますよ。

有馬歳事記

有馬玩具博物館 特別展

「加藤裕三の遊びと手仕事展」6/7まで開催中

世界各国の名作おもちゃ
 やかりくりおもちゃなどを
 一堂に集めている有馬玩具
 博物館で、6月7日(月)まで
 特別展「加藤裕三の遊びと
 手仕事展 グリコのおもちゃ
 からカラクリ人形まで」が
 開催されている。

年オープンした有馬玩具博
 物館は、加藤さんの夢のひ
 とつでもあった。

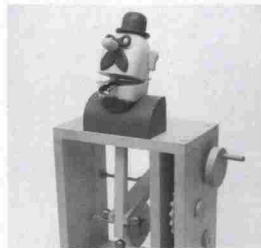
今回の展覧会では、加藤
 さんがデザインを提供した
 グリコのおもちゃを、製品
 にはならなかった試作プロ
 トタイプを含めて展示して
 いる。また、名作カラクリ
 人形や、加藤さんが訪れ、
 感銘を受けたマリ共和国
 「ドゴン族」の文化、その
 地の子どもたちが作ったお
 もちゃを展示。そして、加
 藤さんがもっとも大切にし
 ていたのは「おもちゃで遊
 ぶこと」。実際にグリコの
 おもちゃで遊んだり、人形
 を動かしたりできるコーナー
 もある。有馬のよい湯を楽



加藤裕三さん



おもちゃで遊んだり、人形
 を動かしたりできるコーナー
 もある。有馬のよい湯を楽



二枚舌の村長さん

しみがてら、大人はちょっ
 と子どもに帰って、楽しん
 でほしい。

開館時間／9:30～18:00
 休館日／第2・3火曜日
 入場料／大人1000円
 子供500円

3歳未満無料

有馬玩具博物館

神戸市北区有馬町797

(「金の湯」前)

☎078-303-6971

有馬一望・歴史の名湯

HYOE

兵衛
 向陽閣

TEL (078) 904-0501(代)
 URL <http://www.hyoe.co.jp>

有馬温泉 月光園

DEKKOON
 湯麩館
 KOROKAKAN

TEL (078) 903-2255
 姉妹旅館 湯の山荘
 TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗
 いい湯にとっぷり味に集う
 ARIMA

SUNNY SIDE UP
 TENNIS CLUB
 TEL (078) 903-1024

攝津 有馬
 御所坊

TEL (078) 904-0551

静寂さにつつまれた
 くつろぎの宿

国際観光旅館

有馬
 陵楓閣

TEL (078) 904-0675

沙羅の花と

一絃琴の鑑賞会へのお誘い

有馬の初夏の風物詩「沙羅の花と一絃琴の鑑賞会」が、今年も6月19日20日21日の3日間開催される。

念仏寺の庭に咲く樹齢250年余りの沙羅双樹の花を背に、須磨琴保存会の皆さんによる一絃琴の演奏がしみじみと美しい。演奏前には、抹茶とお菓子がるまわれ、念仏寺のご住職による法話も楽しみのひとつだ。参加には申し込みが必要なので、締め切り日に注意してください。



日時…6月19日(土) 20日(日) 21日(月)

※各日とも10時公演・12時公演・14時公演・

16時公演があります／各回とも先着100名

様まで

場所…念仏寺

参加費…1500円(お茶、お土産つき)

申し込み方法…往復はがきに代表者の氏名、

住所、電話番号、参加人数、希望鑑賞日時

(日にちと公演時間)

※第2希望までを記入の上、左記の宛先まで

送付。

宛先…〒651-1401 神戸市北区有馬町

828 有馬温泉観光総合案内所「沙羅の花と

一絃琴の鑑賞会」係

(☎078-904-0708)

締切…6月12日(土)必着

有馬での会食・宴会は懐石料理・ステーキが楽しめるいろいろ亭「華強」で!!
(昼5000円～、夜8000円～)
有馬温泉 政府登録国際観光旅館
銀水荘別館

ちやうらく
北楽

TEL (078) 904-3656(代)

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

日本の伝統
数寄屋造りの館

欽山

TEL (078) 904-0701

チェックイン13:00、アウト12:00
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅ただようかつろぎの館

中の坊珠苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーからご家族づれまで
有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181



ミセス・グリーンが暮らした明治初期の神戸全景（横浜開港資料館編『増補・明治の日本』より）

ミセス・グリーンを 知りませんか？

その⑤

～“港の花”ともてはやされた
英国人女性について～

谷口良平

ミセス・グリーンが横浜の生活を切り上げて神戸に居を移したのは、明治4年（1871年）の秋。開港から4年、国内の攘夷（じょうい）の動きはすでに収束し、居留地の社会経済活動も、当初の混乱期を通り過ぎて安定しはじめた頃である。

9月24日の朝、横浜から夫人を乗せて来た蒸気船が神戸港に投錨した。夫人は、積んできた家財道具一式を召使いに持たせてメリケン波止場の上陸。目の前には、完成直後のヒョーゴホテルの建物が主の到着を待っていた。

しかし、である。このときの様相は、ニコラ・マンシーニと夫人が長崎を飛び出したときに描いていたシナリオとは、随分違ったものになっていた。

まず、マンシーニ。夫人より先に神戸に来て、確かにホテルを立ち上げたものの、立地条件が悪かったために期待したほど流行らない。ならばと船会社をつくり、神戸と大阪（当時は大坂）の間を居留民用に往復する船長になった。ところが、どのようなコネでそうなったのか、間もなく船長を辞めて、明治政府が大阪・天満に新設した造幣局（当時は造幣寮）の「お雇い外国人」の一員として職を得た。月給200ドルで、役職名は「伸金局助役兼機械方」。長崎上陸当時パン職人だった男が、なんと明治日本の新金貨をつくる技術者になっているではないか。

一方、ミセス・グリーン。長崎を起点に、横浜と神戸の三大居留地にベルビューホテルチェーンを築く戦略だったはずなのに、それまでに関わった長崎と横浜の合わせて4軒のホテルを、すべて手放して神戸に来ている。理由は幾つかあっただろうが、その一つに、横浜での一人の米国商人との出会いが挙げられる。

ジェームズ・D・キャロル（James Dennis Carroll）。生まれはアイルランド。ミセス・グリーンより10歳余り年上で独身。来日時点では米国商船の船長だったが、横浜上陸後に船乗りを辞め、船具商（Ship Chandler）として山下居留地に定住した。彼もまた商才に長け、米国軍艦との独占的な取り引き等でまたたく間に財をなす。神戸には開港と同時にキャロル商会の支店を出し、今の海岸通1丁目から2丁目にかけての雑居地の借地権をいち早く手に入れた。マンシーニとも神戸で出会っている。その翌年、夫人が長崎から横浜へ移っ

PASSENGERS.

ARRIVED.

Per str. Golden Age from Shanghai and Nagasaki.—For Hiogo: Mr. T. W. Hellyer and 9 Japanese. For Yokohama: Mr. and Mrs. Spooner and svt., Mr. Huxflich and 46 Japanese.
Per str. Aden from Yokohama: Mr. and Mrs. Jack n, Mrs. Green and 2 Chinese.

ミセス・グリーン神戸上陸を示す船客名簿
(Hiogo News 1871年9月27日号)
最下行に夫人の名前がある。

THE HIOGO HOTEL,

No. 1, Carroll's Block.

TABLE D'HOTE, 12 M. AND 7 P.M.

BILLIARDS.

M. E. GREEN, *Managress.*

ミセス・グリーンがヒョーゴホテル初広告
(Hiogo News 1871年10月25日号)
2行目にはキャロルの名前も。



ただが、それがキャロル商会本店のすぐ隣だったことと、夫人とキャロルとの出会いにつながった。

文字どおり三者三様の事情がいまわって、マンシーニはホテルを閉鎖、造幣局の高給サラリーマンに転身してミセス・グリーンを呼び寄せ、キャロルは副業としてメリケン波止場前にヒョーゴホテルを新築、横浜生活でストレスをためていた夫人がこれを借り受けて心機一転を図る、という展開になった次第。

今一度、明治4年9月24日の朝のこと。この日は日曜日で、天気は快晴だった。海岸通りでは居留民が、三々五々散歩や談笑して、休日を楽しんでいたに違いない。キャロルとマンシーニも、波止場まで夫人を迎えに来ていた。そこへ船が着いた。

ミセス・グリーンこのとき33歳。甲板に現れた夫人はどのような装いだったのだろうか。そして、上陸した彼女のことを誰が呼んだのだろう、『Palle of the Port (港の花)』と。

ミセス・グリーン足跡を辿る、私の具体策

熊内町の神戸文書館での資料調べ

居留地時代の英字新聞のページをめくって、船舶情報欄、広告欄、死亡公告等から、夫人と関係者の動向を追跡する。

ここはとても静かで、調べに集中できる。しかし開館が平日の午後に限られ、気軽に利用し難いのが残念。

造幣博物館でドッキリ

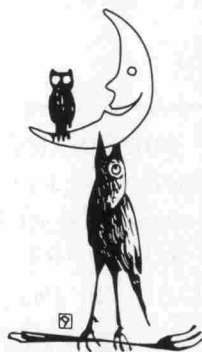
神戸文書館で見つけたマンシーニ追悼記事から、彼に造幣局勤務の一時期があったことを知り、大阪・桜ノ宮の造幣博物館へ。

当時「お雇い外国人」は17人。彼らは外国人専用の寮に住んでいた。館長さんから「マンシーニさんは、妻がいないのに、奇妙にも2人の女子がいる3人家族だった。」との説明を受けた。娘が2人?…なぜ母親がいない…もしや…。

たにくちりようへい

1949年大阪生まれの宝塚育ち。学校を卒業後、在阪の鉄道会社に勤め、現在は関連のホテル会社の役員。1974年より東灘区在住。趣味は一人旅。

ぴっと・いん



料理も仕入れも

シエフにおまかせして：

欧風料理

「ボンヌ・シエール」

地域に愛されているレス
トラン。大型店やチェーン
店にはない、あたたかいま
てなしや、何よりも料理へ
のこだわりが伝わってくる
お店だ。

オーナーシエフの平野一
郎さんは、10年前に神戸に
フランス料理店を開いた。

昨年、現在の北五葉に移転
オープンした「ボンヌ・シ
エール」。近くに住む主婦
をはじめ、熟年層から若い
カップルなど、おなじみさ
んが多い。

店内は、ゆったりと座れ
るカウンター席、テーブル
席、フランス料理店なのに
和室もあって、なかなか人
気だとか。半円形の窓から
のぞくオープンキッチンと、
グリーンが美しいパティオ
(中庭)があって、広くは



広々とした木製のカウンター

なくとも優雅な気分になれ
る。それは「おいしい料理
を、良い雰囲気の中でゆっ
くり食べてほしい」という、
平野さんの「食べる空間」
への思いから。料理の盛り
付けも、まず目から楽しめ
るようにと、とてもおしゃ
れ。

料理は魚と野菜が中心。
魚介類は平野さんが直接市
場に買い付けに行く。天然
の旬のものにこだわって仕
入れるので、メニューはそ
の日の食材次第。羊や鴨肉
などの肉類は、フランスか
らの輸入食材を厳選して仕
入れる。そしてたっぷりと
野菜を使い、それも生野菜
ではなく火を通したものを
使うので、一見ボリューム
がありそうでも最後までお
いしくいただける。年配の
人でも食べやすいのが人気
の秘密。テーブルにはもち

ろんお箸も用意。

ディナーコースは、アミュー
ズ・前菜・スープ、魚or肉
のメインがついて3675
円(税込)。ランチコー
スは2415円(税込)。
ドリンクはワイン、日本
酒、好みに合わせて焼酎も
置いている。ワイン好きの
平野シエフが1本1本試飲
して仕入れているワインは、
おすすめを聞いてみるのが
いちばん。良心的なお値段
なので、4〜5人のグルー
プならグラスよりフルボト
ルでの注文が割安に。
シエフとマダムがきりも
りするお店なので、なるべ
く予約がおすすめです。

■ボンヌ・シエール

神戸市北区北五葉6-14-34

☎078-159512250

ランチ 11:30〜15:00

(LO14:00)

ディナー 17:30〜22:00

(LO21:00)

火曜休



オーナーシエフ・平野さんとマダム



赤茶色の石壁、瓦屋根が和洋
交じり合っているお店

たっぷりしたお血に盛られたアミューズは、
まず視覚から感動

「グリル味善」の こだわりの味

JR元町駅から鯉川筋を北へ。生田新道との交差点を、西へ500m山側の、ベルメゾン201にある「グリル味善」が3月で5周年を迎えた。

シェフの岡本博之さんは、元町のグリル伊藤で25年腕を磨いたベテラン。こだわりの味に岡本ファンは多い。京都育ちの美代子夫人のサポートもみやびで、児島美代子、織部美佐織さんたち女性のコンシェルジュが感じよい。

夜のビーフハンバーグ(1260円)、タンシチュー(2310円)、テールシチュー(2940円)、ビーフカツ



アットホームな雰囲気「味膳」

(2940円/いずれも税込)はサラダつき、ここならではコクのある洋食はさすが。ランチは1575円。おまかせコース4725円とリーズナブルで独特の風味。

第2号店として、花隈駅から北へ。柳の並木通りに「カレー味善」がある。京都を思わせるインテリアで、岡本さん特選ビーフカレーをぜひいちど味わってほしい。スペシャルサラダつきで1780円。

そして夜は、ローストビーフのお店に。特製ローストビーフとオードブル3種、スープ、デザートとコーヒーがついたコース(5250円)は、1日10食限定だ。カレーの味に、神戸肉も格別美味。

■グリル味善

神戸市中央区下山手通4-12-2

ベルメゾン201

☎078-332-5150

ランチ11:30~14:00

ディナー17:30~20:30

木曜休

■カレー味善岡本

神戸市北長狭通5-8-1

荻内ビル1階

☎078-341-7450
17:30~21:00

フランス粉100%に ワインの香り 「神戸ワインパン」

神戸フルーツフラワーパークにある「Sun Flower Cafe」では、安心でおいしいパンを食べてほしいと、小麦や素材にこだわったパンを発売している。

中でも、ぶどう入りの「神戸ワインパン」(税込295円)は、フランス粉100%の生地、神戸ワインをたっぷり練りこんで、時間をかけて醗酵させたパン。ちっとも固くなくて、ふわりとした焼き上がり。もっちりした食感は食べごたえがある。神戸ワインの香りと、ぶどうの甘酸っぱい味がさわやかでおいしい。オーブントースターで152分あたためると、ワインの香りがより高まる。主原料となる小麦に、取り扱いが難しいとされているフランス粉を使っているのは、焼き上がりが全然ちがうからだとか。国産のフランス

粉にこだわって使い、またパーク内のフルーツガーデンで収穫される季節の果物や、近隣の農家で栽培された農作物などを使用している。

他にも、穀物とひまわりの種が入った、身体にやさしい「サンフラワーブレッド」、紅茶とリンゴを加えた「アップルティーブレッド」、素材にこだわった山食パン「ファームハウス」など、自然の恵みがいっぱい詰まったおいしいパンがそろっている。

■Sun Flower Cafe

神戸市北区大沢町上大沢2150

神戸市立フルーツフラワーパーク

店

☎078-954-1922

10:00~17:00 無休



香ばしい生地にワインの香り「神戸ワインパン」

イベント スケジュール

2004.5-6

CINEMA

西灘劇場

名作特集上映

5/8(土)~31(月)

西灘劇場

(灘区バス停水道筋3丁目)

☎078-1871-12890

当日料金：1本券500円

2本券800円

3本券1000円

数々の名作映画を上映してきた、灘区水道筋の西灘劇場は、5月31日をもって53年の歴史に幕を下ろすことになった。感謝の気持ちを含めて、5月8日から名作を特集上映する。往年の名作から、隠れた傑作まで、バラエティに富んだ作品を1本500円という格安料金で鑑賞できる。中でも、フェイ・ウォン、トニー・

レオンらが出演し、日本でも話題となった香港映画『恋する惑星』は、権力の関係上、これが日本での最終上映となるかもしれないとか。この機会に、あの名作をもういちど大スクリーンで堪能したい。

●上映作品

5/8(土)~13(木)

『スタンド・バイ・ミー』

『ギルバート・グレイブ』

『未来世紀ブラジル』

5/14(金)~19(水)

『お熱いのがお好き』『アパートの鍵貸します』『アニー・ホール』

5/20(木)~25(火)

『レイジング・ブル』『ロング・グッドバイ』『キックス・リターン』

5/26(水)~31(月)

『さらば、わが愛 霸王別姫』『恋する惑星』

※時間は劇場にお問い合わせください

PLAY

オリジナル朗読劇

『ポエティック・シンフォニー』

5/30(日)14時開演

神戸文化ホール中ホール

S席4500円 A席4000円

(全席指定/前売は500円引き)

■問合せ

☎0424-1671-3689

e-mail tochiho21@ybh.ne.jp

劇団青年座出身の前田敏郎が企画・制作するオリジナル朗読劇。今回、『未来

戦隊タイムレンジャー』で一躍有名になった俳優・城戸裕次をゲストに迎える。朗読と音楽、静かな舞台背景だけで演じられる言葉の世界をご覧ください。3人の男性、2人の女性が語るタイトルは「Just after the rain」。



増田敏郎

KAVC演劇シヤンクシヨ ン

5/14(金)19時

5/15(土)14時/19時

5/16(日)14時

KAVCホール 神戸アートヴィ
レッジセンター

(高速新開地駅徒歩3分)

一般2500円(前売2000円)

■問合せ

☎078-5121-5500

演劇観や年代の異なる人々が神戸アートヴィレッジセンターでじっくりとお芝居を創りあげ、発表するKAVC演劇シヤンクシヨ。今回は俳優であり作家、脚本家のわかきあふを作・演出に迎え、オーディションで選ばれた出演者が、わかきあふの代表作『お祝い』に挑戦。

『お祝い』は、戦後、女性の生理用品を開発した大阪の商人の物語。この問題

作(一)が、KAVCバージョンとしてよみがえる。わかき作品ならではの人情喜劇を、ぜひご覧ください。

MUSIC

ジヨージ・ガオ

二胡コンサート2004

5/21(金)18時30分開演

うはらホール(JR住吉駅すぐ)

一般3000円 学生2000円

■問合せ/サウンドアィ

☎078-18561-5806



ジョージ・ガオ

二胡の鬼才ジヨージ・ガオ待望の日本公演。カナダ在住のジヨージ・ガオは、イ・ムジチ合奏団との共演、ヨーロッパの音楽プロジェクトへの参加などを通じて、二胡の新しい音楽分野を開拓し、世界の音楽シーンに多大な影響を与える二胡奏者。ヴォーカル、揚琴、古箏の各奏者とともに、オリジナル楽曲、広東音楽、中国の音楽などを披露する。



●ライブハウス・スケジュール 5月

■チキンジョージ

TEL.078-392-0146
<http://www.chicken-george.co.jp>
 5(水) 影山ヒロコブ
 9(日) レン
 10(月) THE MAD CAPSULE MARKETS
 13(木) PUFFY
 14(金) 是方博邦ROCK UNIT ft. 杉山清貴
 15(土) 斎藤誠
 21(金) ごさげん屋
 22(土) PENPALS
 23(土) THE ELEPHANT KASHIMASHI
 27(木) クラムボン/クジャムボン
 28(木) ナイトメア
 29(土) 堂島孝平
 6/4(金) MONGOL800
 5(土) 諸星己己
 6(日) KOBE★ROCK DAY

■ピアジュリアン

TEL.078-391-8081
<http://www.pia-julien.com>
 4(火) 大川恵利子(コントラバス)森玉美穂(p)
 6(木) 近藤美香(p)
 8(土) 雲井千賀(トランペット)
 9(日) 金澤佳代子(p)
 11(火) ホルトリオ/二宮あや・五味 潤友敬・横田桃代
 12(水) 西本淳(sax)植田浩徳(p)
 13(木) 小笠原薫(vn)山内尚子(p)
 14(金) 折川真理(vn)林典子(p)
 15(土) 寺内智子(vn)藤江圭子(p)
 18(火) 武村美穂子(f)藤溪優子(p)
 19(水) 近藤美香(p)
 20(木) 鈴木恵美(sax)森玉美穂(p)
 21(金) 大江カルテット
 22(土) 佐藤和宏(クラリネット)植田浩徳(p)
 23(日) 土肥陽子(vn)留由美子(p)
 25(火) 萩原次己(vn)藤江圭子(p)

26(水) ヘッケルカルテット
 27(木) 奥野香織(p)
 28(金) 今城朋子(vn)鈴木華重子(p)
 29(土) 藤村匡人(vn)中谷智子(p)
 30(日) 本吉優子(vn)田中靖子(p)

■Holly's

TEL.078-251-5147
<http://kobe-hollys.com>
 4(火) 河野美紀(vo)辻佳孝(p)
 5(水) 一夜の同窓会/藤村麻紀(vo)他
 6(木) 楠元なおこ(vo)他
 7(金) 鈴木久美子(sax)他
 8(土) CHOKAMI ITI/藤村麻紀(vo)他
 10(月) 三浦昌彦(tp)カルテット
 11(火) 高橋玲奈(p)トリオ
 12(水) 遠く志麻子(vo)他
 13(木) 大内玲子(p)和田正範(sax)西谷圭一(per)神前信秀(t)
 14(金) 大川YOKO(vo)世古昌義(p)他
 15(土) 三木俊彦(sax)三原修(木)木福晴彦(p)
 17(月) 名倉学(p)他
 18(火) 長井美恵子(p)トリオ
 19(水) めのめまりこ(vo)大石まいこ(p)他
 20(木) 長原やよい(p)宗川信(b)渡辺愛子(dr)
 21(金) Yoshimi(vo)佐伯準—one(p)
 22(土) HANNY(vo)他
 24(月) 久保晴美(p)青木美江(f)他
 25(火) MNT/宮下博行(p)西垣昌也(b)高野正也(dr)
 26(水) 乾優子(vo)三浦敦子(p)岸本耕誌(g) Session Night/ホスト辻佳孝トリオ
 27(木) 貸し切り
 28(金) 貸し切り
 29(土) 小林美鶴(vo)松永誠祐(p)
 31(月) 辻佳孝(p)里村稔(sax)若林美佐(b)高野正明(dr)

■萬屋宗兵衛

TEL.078-332-1963
<http://www.soubei.net/>

4(火) クオレ(vo, p)
 6(木) 高橋知道(Ts)石田浩基(p)水野篤(b)清水勇博(dr)
 7(金) 松尾千香(As, Ss)薦岡大祐(p)芝田奨(b)柳田勇人(dr)
 8(土) 藤本純一(g)福光慶子(p)出宮 寛之(b)定岡弘将(dr)
 12(水) 天下一品カルテット
 14(金) 片岡千晃(f)長谷川忠義(g)山田吉輝(b)山崎和希(dr)
 15(土) 志賀宣之(g)吉田明弘(As)松本拓哉(b)秋田晃(dr)
 16(日) 上田麻喜(vo)馬場孝喜(g)
 17(月) デーブ・ビエトロ(As)安力川大樹(b)ジョナサン・カツ(p)藤良人(dr)
 20(木) 大野正人(g, vo)梶栗麻紀(vn)
 21(金) 1st. テクマクマヤコン/2nd. 崎田治孝クインテット
 22(土) いどう翔(vo)能勢英史(g)
 23(日) 不審火/猪花祥雄(tb)他
 27(木) CHIEピアノノブロムナード
 28(金) 西江静香(vo)奥田貴子(p)
 29(土) 赤ちゃんセッション '04
 30(日) 1st. TRIO/2nd. 三ヶ峰
 6/2(水) 山本恵理(p)クリス・ヒギンズ(b)竹内イコ(dr)

■WACA2

TEL.078-333-6768
<http://www.h3.dion.ne.jp/~waca>
 詳細はホームページへ

■SONE

TEL.078-221-7009
<http://kobe-sona.com>
 4(火) 橋本裕ギターワークレット+北莊桂子(vo)
 5(水) 片岡学カルテット+辛島寿美子(vo)
 6(木) 新井雅代(vo)+トリオ
 7(金) 大越理加(vo)+トリオ

8(土) 新井雅代(vo)+トリオ
 9(日) 錦鳥直紀カルテット+ジャンネット(vo)
 10(月) 大越理加(vo)+トリオ
 11(火) 南ルミ子(vo)+トリオ
 12(水) キャンディー浅田(vo)+トリオ
 13(木) 大塚善章トリオ+北莊桂子(vo)
 14(金) 北莊桂子(vo)+トリオ
 15(土) ベテラ響(vo)+トリオ
 16(日) 原田紀子(vo)+水田忠信(p)トリオ
 17(月) 浅香ひさし(vo, sax)+トリオ
 18(火) 伊福美香(vo)+トリオ
 19(水) 新井雅代(vo)+トリオ
 20(木) 古谷充クワルテット
 21(金) 辛島寿美子(vo)+トリオ
 22(土) 大越理加(vo)+トリオ
 23(日) 藤井貞泰ピアノトリオ+宮野英子(vo) Yoshika(vo)+トリオ
 25(火) ポンビ楠木(vo)+トリオ
 26(水) 若宮美和ひきかたり+ギタートリオ
 27(木) 長谷川伸仲カルテット+北莊桂子(vo)
 28(金) 新井雅代(vo)+トリオ
 29(土) 大越理加(vo)橋本有津子(p)+トリオ
 30(日) 橋本裕ギタートリオ+原田紀子(vo)
 31(月) 河村恭子(vo)+トリオ

■Maiden Voyage

TEL.078-805-0899
http://www.koyo.net/maiden_voyage
 5(水) MV Session
 6(木) まえすどろ/岩宮三和(vo)他
 7(金) 大塚コンボVSチーム小野
 9(日) Buzz Special Night/三木香織(vo)他
 10(月) Jam Session/ホスト須藤彦彦(g)他
 14(金) おためしトリオパート2
 24(月) Jam Session/ホスト須藤彦彦(g)他
 28(土) 4 U S
 29(土) クライストチャーvsぬるやま
 30(日) Color Stones

愛読者チケット プレゼント

●サントリレディーズオーブ
 ンギフト・ナメンド5枚綴り通し
 招待券(6/7/13) ペア5組10
 名 ※P128 法人会員 ニュース
 参照

●市民映画劇場6月例会「女はみ
 んな生きている」(6/11・12・シ
 ーガルホール) ペア2組

●映画館招待券
 ●バルシネマしんこうえん(湊川
 公園) 2名
 5/12・24 「少女の髪どめ」 「名
 もなきアフリカの地で」▽5/25
 5/6・4 「マグダラの祈り」
 「アララトの聖母」▽6/5・15
 「再見」 「クジラの島の少女」

●ベレネシネマ(西区) ペア5
 組
 5/8・6/11 「世界の中心で、
 愛をさけぶ」▽5/29・6/6/29
 「ロードオブザリング 王の帰還
 (代替)」▽6/12・7/7/16 「海猿」
 ●シネマザイク(ハーバランド)
 2名
 5/8 「世界の中心で、愛をさ
 けぶ」▽5/中旬 「ビッグ・フィッ
 シュ」▽6/5 「ライ・アフター・
 トゥモロー」▽6/中旬 「クリ
 ムゾン・リバー2」▽6/12 「
 海猿」

※応募方法
 ハガキかファクシミリで①希望
 するチケット(劇場名) ②住所・氏
 名 ③電話番号 ④今月号の感想を書
 いて〒650-10011 神戸市
 中央区下山手通2-13-3 建創ビ
 ル4階(FAX07813331
 2796) 「月刊神戸子チケット
 プレゼント」係までお送り下さ
 い。

ポケットジャーナル



★NPO法人兵庫経営塾
土曜講座(案内)

経済活動の活性化、健全な明るい社会づくりに貢献する兵庫経営塾は、公開講座や研修会を発売に行ない、商いの心を活かし了社会経営のあり方を伝え、心技体にわたる人材育成事業など高い評価を得ている。

5月22日に開催される好評の土曜講座では、講師に話し方研究所所長・福田健氏を招き「より良き人間関係を作るための話し方」と題し、人を動かすコミュニケーションの取り方について勉強する。きっとビジネスに役立つポイントが身につくことまちがいないし。ぜひご参加のほど。

■日時/5月22日(土)
13:30~15:30(開場12:45)場所/兵庫県民会館3

F3003号(神戸市中央区
下山手通4-16-13)参加
費/会員2000円・一般
3000円

■申込先/兵庫経営塾
078-361-0565

★真珠の輝き 魅惑のデュ
オ 長谷川眞弓&杉浦知美



ギター・杉浦知美



ソプラノ・長谷川眞弓

バランスの良い美声と音楽性をもつ、ソプラノ長谷川眞弓と、卓越したテクニッ

クのギター杉浦知美のデュオコンサートが、松方ホールホワイエにて行なわれる。プログラムは、カッチーニのアヴェマリア、アメーリング・グレイス他。暖かで楽しいステージが期待できそう。

■日時/5月27日(木)
19:00~(開演18:30)場
所/神戸新聞松方ホール・
ホワイエ 前売1200円・
当日1500円(お茶付)
■問合せ/松方ホールチケット
センター
078-362-7191

★華麗なる衣裳
人形はいかが

ハリウッドの俳優たちが熱愛したファッション人形。縁があっていま大阪・堺の太田さん宅で眠っている。

彼女の妹さんがロスアンゼルスに住み、その隣人が人形製作者ダンアンダーソン(20・88)。ビバリーヒルズサンセット通りに店を持ち、トニーカーティス、アンソニーパーキンスなどがお得意さんで、映画の衣裳デザイナーとして活躍した方。

60cm七体がすべて丁寧

誕生日
ありがとう
運動



全国からふみと古切手

「どうも日本人は長い手紙を書くのが苦手」と丸谷才一は「図書」で歎いています。

本運動は誰でも取り組める活動として使用済み切手の蒐集を呼びかけています。適度なコメントに合わせ古切手を籠めた書簡が毎日届きます。量の如何に関わらず、お礼のカードと「運動のしおり」を同封し、ボランティアで手分けして一筆を添え届けます。

心を集める運動としての定着ぶりを三十年の積み重ねとして実感しています。あたたかい文に接していると、この世の心の荒廃を防ぐ手立てとして一翼を担う自負も生まれます。

携帯・Eメール万能の風潮に「うまい電話よりもうまい手紙の人のほうが信用できる」丸谷評に与します。はかなけれどもくれぬのはなをたのみてまくとくたねや

(三好達治) M
誕生日ありがとう運動本部
〒650・8790 神戸市
中央区中町通4・2・11村
上ビルB1

TEL&FAX 078・3
60・1257



華麗な衣裳のレディたち



足湯で全身の血行を活発に

なレース、刺繍の下着から本物の頭髮、帽子、日傘などアクセサリーも彼の手作りによる。興味のある方ご連絡を。

■問合せ／たなびき

☎06-6493-6107

★元気は笑顔から
月に一度の新長田寄席

ライブホール「サイト・

コウベ」では、月に一度、桂三枝プロデュース「よし

もと新長田寄席」が開催。

落語だけでなく漫才やジャグリングなど幅広い芸を楽しめる公演となっている。地域の元気は笑いが一番。次回の出演は、笑福亭仁福、林家染丸ほか。限定200



笑福亭仁福

席なので、おっ早めに！

■次回日時／5月19日(水)14

00～(開演13:00) 場所

／サイト・コウベ(神戸市

長田区久保町6-1アスタ

くにつか4番館4F) 前

売2000円・当日250

0円(ドリンク付)

■問合せ／サイト・コウベ

☎078-612-3340

★黒酢で血液サラサラ美人！

あし湯といえは季節的に

「冬」のイメージ。ところが、

実は季節に関係なく1

年中有効な健康法である。

㈱健康医学社では、足湯に

天然のアミノ酸を豊富に含

む黒酢を利用した「黒酢足

湯研修体験会(無料)を

実施する。黒酢を使った足

湯は、下半身の冷えや、頭

痛・腰痛・むくみ・水虫の

ほか、血液循環が良くなる

ため不眠や便秘・肌荒れに

も効果的。クーラーがこわ

いこれからの季節、ぜひ足

湯で冷え知らずの健康体を

手にいれよう。「黒酢を使っ

た足湯健康法」の講演会の

ほか、足湯体験・健康相談

コーナーもある。定員20

0名なので事前に予約をい

れたほうが確実。来場の方

には、黒酢のプレゼントも。

■日時／5月30日(日)

13:00～16:30 場所／神

戸国際会館9F 大会場

(神戸市中央区御幸通8-

1-6)

■申込先／㈱兵庫健康 医

学社

☎0794-26-1060

★第10回ハットリ・キッズ・
クッキングコンテスト

優秀な調理師・栄養士を

輩出している服部栄養専門

学校では、夏休みの恒例と

なった「ハットリ・キッズ・

クッキングコンテスト」を

7月22日に開催。

このコンテストは小学生

を対象とし、第10回を迎え

た今回は国籍性別を問わず

出場者を募集している。奨

学金20万円をはじめ、賞金、

豪華賞品も用意されている。

今年のテーマは「じゃがい

も」。世界中の腕自慢キッ

ズを集まれ！

■応募要領／封書に住所・

氏名・年齢・電話番号・保

護者の氏名を明記。料理の

レシピ(材料4人分の作り

方と料理の写真またはイラ

スト)を同封の上、〒10

6-18611東京都港区西

麻布2-25-18ハットリ・

キッズ・クッキングコンテ

スト事務局へ送付。締切は

6月30日(水)消印有効。



服部校長や有名シェフが審査

7月初旬に、書類選考の上
10名の本選出場者決定。

■問合せ／ハットリ・キッ
ズ・クッキング事務局
03-3409-1481

★わが町 あじさい自慢写
真コンテスト

「あじさいの花」のヒッ
トで知られる、歌手・真咲
よう子(日本クラウン)は、
5月21日に10年ぶりの新曲
「あじさいの雨」を発売す
る。

真咲よう子がパーソナリ
ティーを勤めるラジオ番組
「真咲よう子の音楽玉手箱」
では、この新曲「あじさい

花時計



花と緑。癒しと新たな力を
神戸に

トアガーデン「風の庭」の
オープニングが、4月11日復
活祭の1時より行われた。
山から海へ通り抜ける風が
さあっとトアロードの坂道
を走る。JTの前にある楠の
下に誕生した小さな庭は、
雨の降る3月30日の2時より

の雨」の発売を記念して、

「わが町 あじさい自慢写
真コンテスト」を開催。あ
なたの町や旅先で出会った
おすすめの名所、あじさいの名
所の写真を応募しよう。最
優秀作品は、アルバムジャ



すてきなあじさいの名所を教えてね

「トアロードガーデンングク
ラブ」のメンバーによってガー
デンコーディネーターの山鳥
かすみさんのコーチのもと、
花と緑のまち推進センター。
のご協力を得て紫色のハーブ
や青色の花々を植えたんだ。
自分たちの手で植えた草花
たちが風にそよいで、コミュ
ニティガーデンづくりの第一
号がお目見えした。

神戸華僑女子アンサンブル
のセーラー服の美少女たちと、
移情閣コーラスのメンバーの
合唱で張乃乃先生が指揮。ウァ
イオリンの音によせて、陳
舜臣先生作詞・張先生作曲の
「鶴橋」が、日中友好を祝っ
て創られた曲がオープニング

ネットとして採用される。

■応募要項／本人撮影の
「あじさいの名所の写真」
を、サービズ版以上のプリ
ント写真にし、裏面に住所・
氏名・年齢・性別・電話番号
・撮影場所・撮影日時と
その写真にまつわるコメン
トを記入し、〒150-0
043東京都港区北青山2-

7-9日昭ビル2F ㈱ク
ラウンミュージック音楽玉
手箱・写真コンテスト係へ
送付。締切は7月20日まで。

■問合せ／クラウンミュ
ジック
TEL 03-5412-2161

で風に乗って流れる光景は、
まことにトアロードらしい
ンターショナルだった。

子供たちの記念植栽に、通
りがかかる外国人の子供たちも
父親や母親と一緒に、スコッ
プで掘って苗木を植えるほほ
えましい姿。

あの大震災から9年目の春
NHK神戸放送局も建設中。
その庭は「光の庭」と命名し、

「風の庭」と対するコミュ
ニティガーデンは来年春に出
来る。復興への想いを花と
緑の力を借りて手づくりで市
民と市との参画と協働で完成
し、地域でこれからは守り育
てて行く。

(M・K)

KOBE POST

★サントリー㈱の3月30日の株
主総会・取締役会で役員改選を
行い、佐治信忠氏(代表取締役
会長・社長)・鳥居信吾氏(代表
取締役副社長・生産研究部門担
当マスタートレーニング)代表
取締役副社長・深井注氏(食品
カンパニー、ビール、RTOカ
ンパニー、ワイン&スπιーツ
&カンパニー、営業部門、営業
部門推進担当)が就任された。
副サントリー文化財団の専
務理事・黒澤清徳氏が4月を持
て退任。後任に伊木穂氏が就
任された。〒530-8520

4大阪市北区堂島2-115
★4月日本銀行神戸支店長・
大久保裕晴氏が、神戸大学学
院・経済学研究所へ教授として
出向。後任に、本店より中村毅
夫氏が就任されました。勤務先
／灘区六甲町2-11神戸大学
院経済学研究所TEL FAX 07
8-803-6800

「震災10年神戸からの発信」推
進委員会(加藤憲正委員長)は、
3月29日より事務所開設。〒
650-0021中央区三宮町
1-9-11304 TEL FAX 07
3-2216478

★㈱アルブラン代表・中川俊
氏が事務所移転。〒658-0
016東灘区本山中町4-16
TEL 078-143610707
FAX 078-14361080
8
★近畿産業信用組合神戸支店・
谷山萬里支店長が4月より奈良
支店長に栄転。後任に康本豊氏
が就任されました。

★「海・光」をテーマに、5月
12日(水)25日(火)まで神戸大丸ブ
ロック30・カポキョウギャラリー
において、中尾真佐子展が開催
されます。中尾真佐子展が開催
グラデーション染め、手描きま
め3技法合わせて表現していま
す。TEL 078-133331226

★6月6日(旧年後9時)より、チャ
リティコンサート「応援専科」
／ピフコンサート。出演・藤本統
紀子・如月伶生・久保比呂志・
王秀華・高橋キヨシ・釋惠一
司会・加藤逸子／主催・兵庫労
働会を考える家族の会ひだまり
入場券2500円当日2800円
円券サロンドあいTEL FAX
078-1241-1898

神戸アート館



★第7回アール・21展

本誌「鏡の中のサムライ」の挿画でおなじみの、平田郁先生が講師をつとめる「アール・21」の第7回絵画展が4月2日から7日、サンパル市民ギャラリーにて開催された。14名のメンバーの個性あふれる力作が並び、自由闊達に描かれた作品はどれも生き生きと輝いていた。

「アール・21」の絵画教室はダイヤモンドギャラリー



平田郁先生を囲んで

F6にて、第1・第3の火曜と金曜、1時30分から4時30分まで開かれており、初心者の方からベテランまでいろいろな人がのびのびと絵を描きに来ている。ご興味をお持ちの方は、☎078-3331-1214までぜひどうぞ。

★第8回黒澤京子作品展

壁を描き始めて30余年。瀟洒なブティック、各国料理のレストラン、かわいらしいコーヒーショップ。黒澤京子が描く表情のある壁や、語らいの聞こえてきそうな小粋な窓は神戸ロマンにあふれている。4月10日から15日、トア



黒澤京子/トアロードのレストラン

ギャラリーで開かれた作品展では、この7年間じっくりと描きためた作品が並び、異人館の古い佇まいや神戸の街並みをよりエキゾチックに表現していた。神戸をより神戸らしく見せ、ほんとうに神戸はいい所だなと感じさせる独特の色彩の世界である。

★菅原洗人展
神戸、パリ、ベネツィアの水のある風景を描いた菅原洗人展が4月13日から18日までダイヤモンドギャラリーで開催された。本誌



菅原先生と「コーヒーカップの耳」の出石アカル先生

～5月のおすすめギャラリー～

- 原田の森ギャラリー 杉谷隆志墨画展 5/7～9
- ダイヤモンドギャラリー 松生明子展 5/4～9
- トアギャラリー 古林節生洋画展 5/1～6
アンティークドール展 5/8～11
- サンパル市民ギャラリー 神楽台 彩(II)水彩画展 5/14～19
- ギャラリーほりかわ 谷垣博子絵画展 5/3～10

下さいね。

近作の塩屋や舞子を描いた油絵は、何時間見ているもあきない神戸の良さが凝縮されていた。82歳になられた洗人先生、いつまでもすてきな神戸を描き続けて下さいね。



異人館の街を描く黒澤さん